

ペットを飼う責任を 果たすために

多くの犬猫が家族の一員として大切に育てられている一方で
不適切な環境下での飼育や無責任な遺棄、望まれない繁殖によって
不幸なペットが生まれています。

動物を飼うということは、さまざまな責任が伴うということ。
飼い主としての責任を果たすために、必要な知識を身につけましょう。

適正飼養の ルールを守ろう

ペットには適切なしつけを行い、周囲に迷惑をかけないように管理することが必要です。また、清潔な環境を用意して適切な給餌給水を行い、動物がストレスを感じることなく健やかに暮らせるように努めましょう。適正飼養のルールを守るとは、飼い主の義務です。

ペットが いなくなったら 保健所・警察へ届出を

保健所や警察で保護されている場合があります。大至急届け出てください。

自分が住む管轄の保健所

行方不明になった場所に近い保健所

最寄りの警察

繁殖制限は 飼い主の責務

行政で引き取られる犬猫の多くは、生まれて間もない子犬や子猫です。動物を飼う以上、その動物についての適正な繁殖制限を行うことは、飼い主の責務です。

命に責任を持とう

犬12～20年、猫15～20年の平均寿命といわれており、安易な気持ちで飼うことで不幸な結果を招く可能性もあります。経済的な負担、ライフサイクルなどをしっかりと考慮した上で終生飼養することが重要です。

ペットを飼うためのチェック項目

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> あなたの住まいはペットを飼える住居ですか？
転居や転勤の予定はありませんか？ | <input type="checkbox"/> 毎日欠かさず世話に手間と時間をかけられますか？ |
| <input type="checkbox"/> あなたの飼いたいペットは
あなたのライフスタイルに合っていますか？ | <input type="checkbox"/> あなたの体力で世話のできるペットですか？ |
| <input type="checkbox"/> あなたの家族は全員動物を飼うことに賛成していますか？ | <input type="checkbox"/> 近隣に迷惑をかけないように配慮できますか？ |
| <input type="checkbox"/> 家族に動物アレルギーを持っている人はいませんか？ | <input type="checkbox"/> ペットの一生にかかる費用を考えてみましたか？ |
| | <input type="checkbox"/> 生涯にわたる計画を立ててみましたか？ |
| | <input type="checkbox"/> 万一、飼えなくなった時のことを考えていますか？ |

犬・猫の譲渡や迷子のお問い合わせ先

熊本県動物愛護センター

熊本市動物愛護センター TEL.096-380-2153

有明保健所 TEL.0968-72-2184 | 山鹿保健所 TEL.0968-44-4121 | 菊池保健所 TEL.0968-25-4135

阿蘇保健所 TEL.0967-24-9035 | 御船保健所 TEL.096-282-0016 | 宇城保健所 TEL.0964-32-0598 | 八代保健所 TEL.0965-33-3198

水俣保健所 TEL.0966-63-4104 | 人吉保健所 TEL.0966-22-3108 | 天草保健所 TEL.0969-23-0299

詳しくは 熊本県動物愛護



ペットと暮らす。

犬猫と幸せに生きるために
～適正飼養と終生飼養のお約束～



Kadayoko



人と動物が
共生するくまもとを
目指しています



犬

と暮らす

愛犬のために5つのお願い

生涯に一度

登録

犬を飼育する際は、市町村に登録することが義務付けられています。生後91日以上犬を飼っている方は、飼い始めた日(生後90日以内の犬を飼っている方は、生後90日を経過した日)から30日以内に登録を行きましょう。

【登録窓口】

◎熊本市にお住まいの方

⇒熊本市動物愛護センター

◎熊本市以外にお住まいの方

⇒お住まいの市町村

1

年に一度

狂犬病予防注射

狂犬病が発生した場合に備え、年に一度狂犬病予防注射が義務付けられています。

【狂犬病予防注射接種場所】

市町村が行う集合接種会場

※主に4～6月に開催

動物病院

※通年可能

料金は病院等によって異なります

2

4

けい留義務

リードでつなぐ、柵の中で飼育するなど「けい留」して飼いましょう。散歩の時も必ずリード等を着用しましょう。放し飼いやノーリードはやめましょう。

5

不妊・去勢手術!

子犬が生まれることを望まない場合は不妊・去勢手術をしましょう。早めに手術を行うことで、病気の予防やストレスの軽減にもなります。

3

鑑札と注射済票の装着

犬の登録を証明する「鑑札」と狂犬病予防注射の「注射済票」を首輪に付けて明示しましょう。犬が迷子になった際には鑑札番号から飼い主を調べることもできます。お住まいの地域によっては、マイクロチップが鑑札の代わりにすることがあります。

マイクロチップについてはこちらから



猫

と暮らす

愛猫のために3つのお願い

1

完全室内飼いを厳守

放し飼いにする事で、ふん害や繁殖を招いたり繁殖期には鳴き声やマーキングで周囲に迷惑をかけます。外は迷子になりやすいだけでなく、交通事故や感染症、虐待など、愛猫の命も危険にさらすことになります。完全室内飼いを厳守しましょう。



2

万一の脱走に備えて

室内飼いでも脱走して迷子になる猫が後を断ちません。迷子札やマイクロチップ等を装着し脱走時に飼い主に連絡が取れるようにしましょう。また脱走防止策として、窓や網戸にロックを付けて扉の開閉には注意を払いましょう。

マイクロチップについてはこちらから



3

不妊・去勢手術!

子猫が生まれることを望まない場合は不妊・去勢手術をしましょう。早めに手術を行うことで、病気の予防やストレスの軽減にもなります。



メリットたくさん♪

- ・子猫が生まれない
- ・スプレー行動をしなくなる
- ・メスの発情期特有の大きな声がない
- ・性的欲求によるストレスが減り穏やかになる
- ・外に出たがらなくなる

犬と暮らすための

散歩マナー

犬と暮らすには毎日の散歩が必要です。ノーリードでの散歩やふん尿の後始末をしないなどの苦情やトラブルが後を断ちません。周囲とのトラブルを防ぎ、共に幸せな生涯を送れるように適正飼育に努めましょう。

散歩に行く前に、排泄を済ませてから出かけるよう習慣づけましょう。排泄物の放置は不衛生であり誰にとっても不愉快で迷惑をかけます。屋外でふんをした場合には後始末の徹底をしましょう。



猫と暮らすための

快適な室内環境

ふん害や繁殖など、猫によるトラブルが後を断ちません。地域や周囲の人々とのトラブルを防ぐためには、猫の完全室内飼いを厳守しましょう。猫は環境を整えてあげると、室内でもストレスなく十分に快適な生活ができます。

